

## 戦後婦人労働・生活調査資料集 労働篇(1)(2)・生活編 全 26 巻



別冊附録付 高橋久子・原田冴子・湯沢雍彦監修

揃定価 374,000 円 (340,000 円+10%税) B5 判/総 11,460 頁

昭和 22 年に労働省婦人少年局発足以来刊行されてきた「婦人労働調査資料」「婦人関係調査資料」を中心に生の貴重な調査資料を纏め、民主主義社会における 戦後 30 年の婦人労働の実態や婦人の生活と意識を伝える。

労働篇は、産業別労働実態、女子保護、労働組合、雇用管理、女子保護の概況調査、賃金・家事使用人、内職、生活篇は、労働者家族、農山漁村婦人、女世帯、風紀・売春、消費生活 水準、婦人の地位と意識、生活意識で構成。

**品切 労働篇(1)全 8 巻** 114,400 円(104,000 円+10%税)(分売不可)

ISBN :4-906330-42-8 JLA :91-020407~14 NPL :9172144

**品切 労働篇(2)全 10 巻** 143,000 円(130,000 円+10%税)(分売不可)

ISBN :4-906330-43-6 JLA :92-006493~502 NPL :9253834

**生活編 全 8 巻** 116,600 円(106,000 円+10%税)(分売不可)

ISBN :4-906330-44-4 JLA :91-032866~73 NPL :9155175

推薦:藤田たき「日本女性史の貴重な証言」

松山幸雄「"温故知新"貴重な現代史」

原ひろ子「渴望された実証的資料の復刻」